

平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市町村名 能勢町実践研究校名 歌垣小学校

【公開授業】公開日：平成25年12月18日

対象学年：5年生

(教材・教科書名) 買い物しよう 文部科学省「英語ノート」 (単元名) Lesson5 I don't like blue	(本時の指導の目標) ・衣服の名前を知る。 ・色について英語で伝えることができる。 ・自分が着たい服を伝えることができる。 ・発表を通して相手とのコミュニケーションを楽しむ。
---	---

(本時の授業において工夫した点)

- ・衣服のフラッシュカードを効果的に使った。
- ・お店屋さんとお客さんに分かれて、やりとりをおこなう。
- ・衣服の名前で集中カゲームをおこなう。

(授業後を終えた教員の感想)

- ・もっと英語で話したい。
- ・もっと楽しみたいと思わせたい。
- ・ALTとHLTの役割分担を明確にしようとした。
- ・自分自身で英語で話せるように努力した。

【研究協議会】

(テーマ) ・指導方法の工夫 ・ALTとHRTの役割 ・すべての小学校教員が英語の授業を行うためには ・児童が自分の思いを伝え、相手の思いを伝えあう活動を創るためには	(指導・助言者) 大阪教育大学 教授 加賀田 哲也 能勢町教育委員会学校教育課 課長 後藤 るみな 参事 遠藤 克俊
---	---

(研究協議会で出された意見)

- ・異文化についての紹介もおこなうようにする。
- ・英単語へのふりがな(カタカナ)を使用する場合は、聞こえたままを書かせる。
- ・わからないところは日本語でよいが、ジェスチャーなどを使う工夫をする。

(まとめ)

1. TTの役割分担をはっきりさせる。
2. すべての子に対応できる教材を工夫する。
3. 音声での学習をたっぷりさせる必要がある。それから文字へ移行する。